



Web
研修

第3回プレミアム研修会

「適切なケアマネジメント手法」について

ケアマネジャーが創設されてから、今日に至るまでの知見を体系化したものが「適切なケアマネジメント手法」です。本研修は、ケアマネジャーだけではなく、関連する他職種連携もスキルアップを図る機会として、ぜひ研修会にご参加ください。

令和3年11月24日(水)

形式:ZOOMによるリモート15時00分~17時00分

対象者:民介協会員

参加費:無料

お申し込み:11月22日(月)まで

- ① 下記URLまたは右記QRコードから申込フォームにアクセス下さい。**質問を受付しています**

URL:<https://forms.gle/2qgpLnG9NvVgswc77>

- ② 申し込み後、研修前日までに**参加用のURL**をお送りいたします。



ケアマネジメント手法の大事なことはなんだろう？

- ・ケアマネジメントの標準化って？
- ・多職種連携はどのように進めたらいいの？
- ・“その人らしい個別化された支援”としてどのような内容・方法は？
- ・「基本ケア」と「疾患別ケア」とは？

講師紹介

齊木 大 (さいき だい) 氏

株式会社日本総合研究所 創発戦略センター シニアスペシャリスト

学歴

京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻修了

職歴

2005年4月 株式会社日本総合研究所入社、現在に至る

専門テーマ

専門分野は地域包括ケア、介護保険、ケアマネジメント、在宅ケアにおける多職種協働。

近年は特にケアマネジメント分野を起点に、「時間とともに変わりゆく高齢者一人ひとりのニーズ」を出発点とする事業開発や制度設計に注力。

2014年4月から創発戦略センターに移り、「ギャップシニアコンソーシアム」を設立し、要介護状態手前のシニア向けの新たな民間サービスの創出にも取り組んでいる。

主な講演・委員等

公正取引委員会「今後の介護に関する懇談会」委員

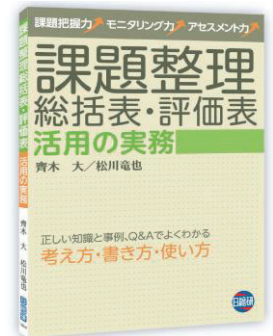
東北薬剤師会連合大会講演「地域ケア会議と薬剤師の役割」

東京都社会福祉協議会 講演「保険外サービスの創出」ほか多数

書籍「課題整理総括表・評価表 活用の実務」(2019年5月) 日総研出版

主なコンサルティング実績

・厚生労働省「地域包括ケア事例の収集・分析に関する調査研究」・厚生労働省「高齢者日常生活圏ニーズ調査を活用した高度分析」・厚生労働省「ケアマネジメントの実態に関する大規模調査」・厚生労働省「集合住宅におけるケアマネジメントに関する調査研究」ほか多数



[お問い合わせ先] 民介協事務局 ☎03-5289-4381

✉ info@minkaikyo.info